

平成25年度

事業報告書

公益財団法人秋田県ふるさと定住機構

目 次

I 平成25年度実施事業の概要

1 若年者地域連携事業（秋田労働局委託事業）	p 1
2 キャリア応援事業（秋田県委託事業）	p 1
3 就職支援対策事業	p 2
4 地域中小企業の人材確保・定着支援事業 （全国中小企業団体中央会補助事業）	p 2
5 Aターン就職促進事業	p 3
6 ふるさと定住・交流促進事業	p 3
7 出稼者支援事業	p 3

II 平成25年度実施事業の詳細

1 若年者地域連携事業（秋田労働局委託事業）	p 4
2 キャリア応援事業（秋田県委託事業）	p 6
3 就職支援対策事業	p 7
4 地域中小企業の人材確保・定着支援事業 （全国中小企業団体中央会補助事業）	p 8
5 Aターン就職促進事業	p 9
6 ふるさと定住・交流促進事業	p 13
7 出稼者支援事業	p 14

1 平成25年度実施事業の概要

(カッコ内の数値は前年度実績)

下記事業について、秋田県、秋田労働局及び県内市町村等と協働、連携し、計画どおり実施した。

1 若年者地域連携事業（秋田労働局委託事業）

学校、企業、行政等関係機関など地域の関係者と連携し、若年失業者やフリーター等の若者（40代前半の不安定就労者を含む）を対象に、早期就職及び離職防止等を目指した諸事業を実施した。

(1) 若年者の雇用を啓発する事業

ラジオ番組の放送(計44回)のほか、メールマガジンの発行(51回)などを行った。

(2) 「就職力」を身につける事業

コミュニケーション能力向上などの就職対策講座やパソコンの自主学習教室、職業適性診断などを実施した。

・参加者数 延べ3,553人

(3) 「定着力」を身につける事業

職場実習や会社見学会、高校・大学等の新卒内定者に対するセミナー、若年従業員及び管理職向けのセミナーを開催した。

・参加者数 延べ1,378人

2 キャリア応援事業（秋田県委託事業）

全年齢層の求職者を対象に早期就職を図るため、秋田県ワンストップサービスセンター（フレッシュワークAKITA）、北部及び南部のサテライトにおいて、キャリアカウンセラー等による専門的相談、就職支援プログラムの作成による計画的な就職支援、適性診断やスキルアップ支援など、個々のニーズに応じたきめ細かな支援を行った。

・個別カウンセリング	7,393人
・就職支援プログラム作成者	728人
・就職した利用者	678人
うちプログラム作成者	474人

(※プログラム作成者のうち就職できた者の割合 65.1%)

3 就職支援対策事業

フレッシュワークAKITAの事業周知と施設の利用促進のため、リーフレット・ポスターを作成・配布したほか、秋田県合同就職面接会の会場において、職業適性診断やカウンセリングを行い、就職活動に対する不安解消等に努めた。また、「求職活動ガイドブック」を作成し、就職に向けて活用してもらった。

4 地域中小企業の人材確保・定着支援事業(全国中小企業団体中央会補助事業)

大学生等の県内企業への就職の促進及び定着のため、大学等教育機関や秋田県、ハローワーク、事業主団体等と連携し、県内就職に向けた意識付けや新卒者等と県内企業とのマッチング、若手従業員の定着支援等の事業を実施した。

(1) 県内企業への就職に向けた意識付け等

- ア 企業研究、就活準備、起業支援、保護者向け等の各セミナーの開催
実施回数 22回、参加者 890人
- イ 学生及び就職担当者による企業見学 回数 5回、参加者 132人
- ウ 県内企業情報ガイドブック(掲載165社)の作成・配布 3, 200冊

(2) 県内企業と大学生等とのマッチング

- ア 合同就職面接会 3回開催 参加学生 485人、参加企業 174社
- イ 合同就職説明会 3回開催 参加学生 926人、参加企業 227社

(3) 県内企業での若手従業員の定着支援

- ア スキルアップセミナー 4回開催 参加者 73人
- イ カウンセラーによる相談 631件

5 Aターン就職促進事業

関係機関との共催により、県外でのAターン就職面接会や帰省時にAターン相談会を開催したほか、Aターン企業面接交通費を助成するなど、Aターン就職希望者に対する支援を行った。また、情報誌の発行や新聞、県広報誌などの広報媒体を活用しAターン就職のPRに努めたほか、Aターン希望登録者に最新の県内求人情報の提供を行った。

(1) Aターン希望者登録数

- ア 年度当初登録数 1, 595人 (1, 563人)
- イ 年度中新規登録数 699人 (379人)
- ウ 年度中減数(Aターン就職及び登録抹消)
△ 309人 (△ 347人)
- エ 年度末登録数 1, 985人 (1, 595人)

(2) Aターン就職者数	1, 186人 (1, 121人)
ア うちAターン登録者	145人 (165人)
イ うちAターン登録者以外	1, 041人 (956人)

(3) Aターン面接交通費の助成

県内企業が求める人材と県外の有能な人材とのマッチングを図るためAターン希望登録者が県内企業との採用面接に要した往復交通費を助成した。

○実績

・助成件数	113件 (97件)
・うち就職件数	44件 (35件)

(4) Aターン面接会参加企業への助成

県内企業が県外の有能な人材を採用する機会を増やすため、担当者を東京都で開催するAターン就職面接会へ派遣した企業に助成金を交付した。(1事業所：25,000円)

○実績

・助成件数	36件 (13件)
・助成企業への就職者数	8人 (5人)

6 ふるさと定住・交流促進事業

東京都で開催された「ふるさと回帰フェア」に出展し、秋田県のPRと移住相談、職業相談を行った。また、定住情報ガイドブック「あきたぐらし」を改訂し、秋田県の県外事務所等への配置や上記フェア来場者へ配布して秋田の魅力を発進するとともに、県や各市町村等の定住支援施策等のPRを行った。

7 出稼者支援事業

(1) 傷害総合保険への加入取次

出稼ぎ者の就労先での事故に対する災害補償の一助とするため、市町村を通じ、当財団が団体加入している傷害総合保険への加入に努めた。

ア 出稼労働者数 (平成25年度秋田県出稼労働者推計調査結果)

589人 (672人)

イ 傷害総合保険加入者数 474人 (525人)

ウ 保険金支払件数 0件 (1件)

(2) 出稼ぎに関する困りごと相談等

出稼労働者本人及び留守家族からの「就労中の傷病及び事故の補償等についての相談」を、関係機関等と連携し実施した。

・相談件数 3件 (4件)

II 平成25年度実施事業の詳細

1 若年者地域連携事業【秋田労働局委託】

(1) 雇用対策関連事業

若年失業者等を安定した雇用に結びつけるとともに、若年労働者の早期離職を防止するため、若年者等を対象に以下の事業を実施した。

事業名・対象	実施計画 目 標	平成25年度 実 績	備 考
①若年者等の採用拡大のための広報及び啓発等	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ広報番組 ・ポスター、リーフレットの作成 ・就職活動支援情報ページの設置（HP） ・メールマガジン（PC及び携帯用）の発行 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ広報番組（5月～2月 44回放送） ・更新随時 ・週1回のペースで発行（51回） 	
②会社見学会の実施 （若年求職者等、就活学生）	年17回 ※8割の「満足」評価	14回（83人） 100.0%	
③職場実習の実施 （若年求職者等、就活学生）	年15人 ※8割の「満足」評価	20人 100.0%	
④「就職対策ワンポイント講座」の実施 （若年求職者等、就活学生）	年45回 延べ350人 ※8割の「満足」評価	49回 351人 92.3%	
⑤ジョブクラブの実施 （若年求職者等）	2週に1回程度 ※8割の「満足」評価	47回/173人 100.0%	
⑥メール相談 （若年求職者等）	年間80件	128件	
⑦就活KnowHow集中セミナー （若年求職者等）	3回 51人 ※就職率40% ※8割の「満足」評価	3回 42人 57.1% 98.7%	

事業名・対象	実施計画 目 標	平成25年度 実 績	備 考
⑧新卒就職内定者の「新社会 人準備講座」の開催 (高校・大学等の新卒内定者)	10回 1,000人 ※8割の「満足」評価	10回 1,166人 97.5%	
⑨若年者職場定着セミナー (若年従業員)	1回 45人 ※8割の「満足」評価	1回 52人 90.2%	
⑩管理職セミナー (若年従業員を指導する 管理職)	1回 45人 ※8割の「満足」評価	1回 57人 98.1%	
⑪ジョブカフェの交流 (※他県との交流)	1回 3人	1回 3人	※青森県・宮城県
⑫高校中退者の就職支援 (関係機関/高校中退者)	関係機関会議 1回 高校中退者のセミナー 等への参加	0回* ・職場実習 1名 ・適性診断 2名	
⑬サービス向上のためのアン ケート調査の実施 (事業利用者)	各事業毎に適宜実施	アンケート結果は、 新たなテーマ設定等 に活用	
⑭就職活動における情報提供 コーナーの整備 (若年求職者等)	利用者 延べ 1,500人	延べ 1,919人 (うち団体利用 12校 164人)	
⑮パソコンを活用した職業適 性診断の実施 (若年求職者等)	延べ 700人	延べ 640人 (うち出張診断 13回 250人)	
⑯パソコン自主学习教室 (若年求職者等、就活学生)	年40回 延べ 280人 ※8割の「満足」評価	年40回 延べ 428人 97.8%	

※『8割の「満足」評価』について

参加者へのアンケート調査において、「参考になった」との回答を参加者の8割以上から得ること。

*「高校中退者の就職支援」の関係機関会議は、秋田労働局との協議により、財団主催の会議は開催しないこととしたため、開催実績が0回となった。

2 キャリア応援事業【秋田県委託】

(1) 職業支援相談の実施

秋田県ワンストップサービスセンター（フレッシュワーク AKITA）及び北部・南部サテライトでは、年齢に関係なく、職業に関する相談（メール相談を含む）と併せて、求職活動や技術・技能の習得方法、職務経歴書等の記載方法や、面接の際の自己アピールの仕方の指導など、就職に関して悩み迷っている求職者に対して、個々のニーズに応じた具体的な就職支援プログラムを提供し、早期に就職ができるようきめ細やかな指導をした。

項目	実施計画 目 標	平成25年度実績	備 考
①個別カウンセリング		7,393人	
うち若年者		6,193人	
うちセンター		3,562人	
うち北部		1,263人	
うち南部		1,368人	
うち若年者以外		1,200人	
②就職支援プログラム作成者数		728人	
③就職者数		678人	
うち若年者		594人	
うちセンター		367人	
うち北部		111人	
うち南部		116人	
うち若年者以外		84人	
④プログラム作成就職者数		474人	
作成者数に対する割合	40%以上	65.1%	
⑤ジョブカード作成支援 （デュアル訓練受講者 他）		15人	

(2) 施設内での就職支援実施

No.	支 援 内 容	支 援 対 象	実施回数人数
①	ジョブクラブ	若年求職者等	47回/173人
②	就活ミニ講座	一般求職者	12回/34人

(3) 施設外での就職支援実施

No.	支 援 内 容	支 援 対 象	実施回数
①	合同面接会会場でのカウンセリング	未内定学生・一般求職者	14回
②	ハローワークでの求職者就職支援セミナー	一般求職者	143回

3 就職支援対策事業

(1) 就職支援業務に関する広報の実施

当財団が行っている各種就職支援業務について、リーフレットを作成・配布し、また、秋田駅西口バスターミナルと秋田駅東西連絡通路の掲示スペースへポスター掲出を行うなど、広く周知を図った。

(2) 就職スタートアップ事業の実施

就職活動を始めるのが遅い本県の大学生等の特徴を踏まえて、秋田県と秋田労働局が開催する「合同就職面接会」の会場に職業適性診断とカウンセリングコーナーを設け、学生の利用の促進を図り、就職に対する不安の解消に努めた。

(3) 「求職活動ガイドブック」の作成と活用の促進

求職活動を行うに当たっての応募書類作成のポイントや面接でのマナー等を掲載した「求職活動ガイドブック」を作成して合同就職面接会等で配布し、就職に向けてのツールとしての活用を図った。

4 地域中小企業の人材確保・定着支援事業(全国中小企業団体中央会補助事業)

大学生等の県内企業への就職の促進及び定着のため、大学等教育機関や秋田県、ハローワーク、事業主団体等と連携し、県内就職に向けた意識付けや新卒者等と県内企業とのマッチング、若手従業員の定着支援等の事業を実施した。

(※ 大学生等参加者数(延べ) 3, 195人、参加企業数(延べ) 586社)

(1) 県内企業への就職に向けた意識付け等

事業名	実施回数	参加者数	対象企業数
①専門員による巡回訪問	大学等訪問 延べ78回	-	企業訪問 延べ241社
②起業希望者向けセミナー (公立美術大で開催)	1回	86人	-
③若手従業員等を招聘しての就活前 講座(ノースアジア大ほか6校で開催)	14回	539人	
④県内中小企業研究ミニセミナー (県立大本荘ほか2校で開催)	5回	182人	5社
⑤保護者向けセミナー (ノースアジア大で開催)	2回	83人	-
⑥大学等就職担当者(21校の職員) を対象とした県内企業見学	2回	28人	見学対象 6社
⑦大学生等(ノースアジア大ほか2校) を対象とした会社訪問・工場見学	3回	104人	見学対象 9社
⑧大学生等を対象とした就職相談会 (Aターン相談会と同時開催)	3回	58人	-
⑨地元企業就活応援ガイドブックの 作成(面接会等で配布)	3, 200冊 作成・配布	-	165社掲載

(2) 県内企業と大学生等とのマッチング

事業名	参加者数	参加企業数	備考
①合同就職面接会(秋田会場)の開催 (7月8日)	266人	79社	県・労働局等と 共催
②出張合同就職面接会(東京会場) の開催(7月20日)	4人	16社	Aターン面接会 と同時開催
③合同就職面接会(秋田会場)の開催 (9月9日)	215人	79社	県・労働局等と 共催
④出張合同就職説明会(仙台会場) の開催(1月24日)	75人	44社	Aターン面接会 と同時開催
⑤出張合同就職説明会(東京会場) の開催(1月25日)	100人	51社	Aターン面接会 と同時開催
⑥合同就職説明会(秋田会場)の開催 (2月13日)	751人	132社	県・労働局等と 共催

(注) 5月7日開催の合同就職面接会(参加者523人、参加企業97社)は別事業で実施

(3) 県内企業での若手従業員の定着支援

事業名	実施回数	参加者数	備考
①若手従業員向けスキルアップセミ ナー	4回	73人	秋田2、能代、 五城目で開催
②カウンセラーによる相談(面談)	常時	年間 延べ631人	

5 Aターン就職促進事業

(1) Aターン希望者登録状況

登録区分	平成25年度	平成24年度	対前年度比
新規登録者 (+)	699人	379人	320人
Aターン就職者 (-)	145人	165人	▲20人
Aターン求職者 (-)	37人	58人	▲21人
Aターン意志なし (-)	127人	124人	3人
年度末登録者	1,985人	1,595人	390人

注：登録区分の説明

Aターン就職者： 県内企業へ就職した者

Aターン求職者： 未就職で秋田県内へ転居し求職中の者で、登録取消を申し出た者

Aターン意志なし： Aターン登録を継続する意志がなくなった者

①新規登録者の状況

新規登録申込者月別状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
件数	55	64	43	46	92	83	65	48	31	96	32	44	699

新規登録者の状況

新規登録者： 699人													
出身地域別	年齢・学歴・配偶者の有無	希望職種の内訳											
県北	104 30歳未満	288	41.2%	専門・技術	210	サービス	32						
中央	333 大学等卒	516	73.8%	管理	2	生産工程	24						
県南	150 有配偶者	231	33.0%	事務	120	保安・農林・運輸等	32						
県外	112			販売	60	不問	219						

②Aターン登録者の就職状況

就職者： 145人													
出身地域別	年齢・学歴・配偶者の有無	Aターン就職の職種内訳											
県北	18 30歳未満	57	39.3%	専門・技術	55	サービス	9						
中央	90 大学等卒	115	79.3%	管理	0	生産工程	7						
県南	25 有配偶者	52	35.9%	事務	37	保安・農林・運輸等	11						
県外	12			販売	26	不明	0						

※平成25年度秋田県へのAターン者数

1,186人 (Aターン登録者含む)

③平成25年度末現在登録者の状況

登録者： 1,985人													
出身地域別	年齢・学歴・配偶者の有無	希望職種の内訳											
県北	315 30歳未満	421	21.2%	専門・技術	678	サービス	91						
中央	886 大学等卒	1414	71.3%	管理	16	生産工程	105						
県南	380 有配偶者	793	39.9%	事務	404	保安・農林・運輸等	102						
県外	404			販売	201	不問	388						

(2) 面接機会等の提供・確保

Aターン就職面接会（Aターンフェア）等

Aターン希望者と県内企業との面接会及びAターン希望者との相談会を、県内で2回、仙台で1回、東京で2回開催した。

実施月日	会 場	参加企業	来 場 者	備 考
7月20日(土)	ベルサール八重洲(東京)	16	38	Aターン求人申込企業と採用面接
8月14日(水)・ ～15日(木)・	ハローワークプラザアトリオン(秋田)	-	76	帰省時期に合わせてAターン相談会を開催
1月4日(水)	にぎわい交流館AU(秋田)	-	76	帰省時期に合わせてAターン相談会開催
1月24日(金)	仙台サンプラザ(仙台)	15	5	新規学卒者合同就職説明会と合同開催
1月25日(土)	ベルサール八重洲(東京)	30	38	Aターン求人申込企業と採用面接
計		61	233	

(3) Aターン企業面接交通費の助成

県内企業が求める人材と登録者とのマッチングによる採用面接に要した登録者の交通費を助成する制度を延べ113人が利用し、うち44人のAターン就職が決定した。

- ・助成件数 : 113件(97件)
- ・うち就職件数 : 44件(35件)

※()内は、平成24年度実績

(4) Aターン促進企業助成金

東京都で開催したAターン就職面接会には、46企業が参加したが、そのうち県内の事業所に勤務する担当者を派遣した36企業に対し助成金を交付した。なお、面接を受けた76人のうち、8人のAターン就職が決定した。

(5) Aターン情報システムの運用

平成23年度から本格運用した新Aターンシステムの運用により、県内各ハローワークや秋田県の県外事務所及び雇用労働アドバイザーが利用し、Aターン登録者や県内企業に対する情報提供等を行ったほか、県外での就職面接会等の場でも情報提供の手段として利用した。

(6) 広報活動

①広告の掲出

Aターン就職促進のPRのため、県内外各所に広告を掲出をした。

主な広告媒体名称等	摘 要
県広報誌 あきたびじょん	7月と1月に開催した「Aターン就職面接会」、8月(Aターン就職促進月間)と1月に開催した「Aターン就職相談会」について、県広報誌へ広告を掲載し、帰省者とその家族への周知を図った。
秋田魁新聞 朝日新聞	8月と1月に開催した「Aターン就職相談会」について、新聞広告を掲載し、帰省者とその家族への周知を図った。

主な広告媒体名称等	摘 要
秋田駅ほか	秋田駅改札口正面に電光広告を掲出した。(通年) また、8月のAターン就職促進月間中に、帰省者向けに秋田駅改札口上部にバナー広告、その他県内主要17駅にポスターを掲出し、AターンのPRに努めた。
秋田空港 大館能代空港	秋田空港の出発ロビー及び搭乗ラウンジにデジタルサイネージ広告を掲出した。また、大館能代空港手荷物受取所のエアポートスクリーンに広告を掲出し、AターンのPRに努めた。(通年)
・秋田魁新報の壁貼り時刻表 ・JR 折り畳み時刻表	9月と3月のダイヤ改正時に発行される秋田魁新報壁貼り時刻表に広告を掲載した。また、3月のダイヤ改正時に県内主要3駅の折り畳み時刻表に広告を掲出し、帰省者とその家族、観光客等への周知を図った。
恋する秋田新聞 (首都圏フリーペーパー)	7月に開催した「Aターン就職面接会」と、8月に開催した「Aターン就職相談会」について、秋田県アンテナショップ発行のフリーペーパーに広告を掲載し、首都圏在住のAターン希望者への周知を図った。

②情報誌の発行等

Aターン就職促進のための情報誌を発行し、Aターン登録者、Aターンプラザ秋田をはじめとした県外事務所及び県内各ハローワーク等へ配布した。また、県内企業を紹介する情報誌にAターンのPR広告を掲載した。

情報誌の名称	摘 要
Aターン情報誌 「あきた日和」	Aターン就職者の体験談、県内の注目の人、ホットニュース、Aターンに役立つ情報等を紹介した季刊情報誌「あきた日和」を発行し、登録者全員に配布することにより、Aターン意欲の更なる増進を図った。 ・発行時期 : 6月、9月、12月、3月 ・発行部数 : 2,400部
企業ガイドブックあきた	県内企業の情報を広く紹介し、Aターン就職の促進と県内企業の人材確保に資するため、秋田雇用開発協会が発行する「企業ガイドブックあきた」にAターンのPR広告を掲載した。 ・発行時期 : 平成26年2月 ・発行部数 : 8,000部

③インターネットを活用した情報提供

当財団のホームページで、Aターン求人情報一覧をPDFファイルで閲覧できるようにし、土日及び祝日を除き毎日更新することで最新の情報提供を行った。

また、Aターン関連のイベントや各種情報の提供に努めた。

ホームページアクセス数

- ・平成25年度 33,169件
(平成24年度 29,083件)

(7) Aターン登録者の調査

登録者に対する再調査の実施

登録者の最新の状況を確認し、登録内容の変更や登録抹消を行い、登録内容の精度の充実に努めた。

- ・調査対象者 1,845人
- ・うち登録内容の変更等が確認された者 403人
- ※ 変更の主なものは、住所・電話・メールアドレスの変更や現在職種の変更、保有資格の追加などである。

このほか、郵便物返戻など住所不明の登録者については、随時、電話・メールなどで状況確認を行っている。

(8) Aターン求人・Aターン登録者情報の収集提供

① 求人情報の収集、提供

県内各ハローワークのAターン希望者向け求人及びAターンプラザ秋田受理求人をシステムに入力し、求人情報一覧表を希望する登録者に提供した。また、当財団のホームページからも求人情報一覧を閲覧可能としているほか、希望者に対しては、毎週金曜日に新着の求人情報一覧をEメールで配信した。

② 登録者情報の入力、提供

Aターン希望者やAターンプラザ秋田等から送付された、新規登録申込者のデータや既登録者の変更データをAターン情報システムに入力し、各機関から最新情報を常時閲覧可能にするとともに、登録者情報一覧を作成し県内の事業所に提供した。

- ・登録者情報メール配信希望登録事業所：263社（平成26年3月31日現在）
- ・登録者情報一覧の提供時期：6月、9月、12月、2月に登録事業所にメール配信したほか、事業所からの要望により随時提供した。

(9) 関係行政機関との連携

県雇用労働政策課、各秋田県県外事務所、各地域振興局、秋田労働局、県内各ハローワークの担当者及びAターンプラザ秋田のAターン促進専門員並びに雇用労働アドバイザーとの連携強化を図り、Aターン就職の推進に努めた。

6 ふるさと定住・交流促進事業

(1) 各種イベントへの参加

全国規模のイベントに参加し、ふるさと秋田の魅力を売り込むとともに移住に関する相談を受け付け、併せてAターン就職促進事業のPRを行った。

実施月日	会場	延べ来場者	備考
9月7日(土) ～8日(日)	早稲田大学(東京)	100人	認定NPO法人ふるさと回帰支援センター主催のふるさと回帰フェアに秋田県及び関係市町と共に出展

(2) 秋田県定住情報ガイドブック「あきたぐらし」の改訂

秋田県定住情報ガイドブック「あきたぐらし」を改訂し、Aターンプラザ秋田等の県外事務所等に配置したほか、東京都で開催した移住希望者向けイベントにおいて来場者へ配布を行うとともに、秋田の魅力発進と県内各市町村等が行う定住支援施策などのPRを行った。

(3) 秋田県定住支援総合情報ホームページによる情報発信

秋田県が整備した定住支援総合情報ホームページ「“秋田暮らし”はじめての一步」を当財団のウェブサーバーに受け入れ、相互にリンクを貼るなどして、定住支援やAターン事業の情報発信を行った。

7 出稼者支援事業

秋田県出稼労働者援護対策要綱に基づき、県内からの出稼労働者の安全、安心就労と留守家族との連絡を支援するため、市町村出稼相談所、秋田県Aターン促進専門員、関係行政機関等と共同し、出稼就労情報の掌握や困りごと相談等を行った。

(1) 傷害総合保険への加入促進

出稼労働者と留守家族及び出稼就労状況を把握し、適切な支援を行うため、市町村出稼相談所を通じ出稼就労を届出した出稼労働者の傷害総合保険事業への加入促進を行った。

(傷害総合保険 ～ 定住機構を団体保険契約者とし出稼労働者を被保険者とする保険期間中の事故による死亡及び後遺障害に対し保険金を支払)

①加入者数

	出稼労働者数	うち加入者数	加入率	備考
25年度	589	474	80.5%	被保険期間～1年
24年度	672	525	78.1%	

※出稼労働者数は、「平成25年度秋田県出稼労働者推計調査結果：平成25年11月20日現在推計数値」（平成26年1月15日公表）による

②年齢別加入者数

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計	備考
25年度	0	13	13	35	116	297	474	
24年度	0	15	20	49	163	278	525	

③就労期間別加入者数

	1～2ヵ月	3～5ヵ月	6ヵ月	7～11ヵ月	12ヵ月	合計	備考
25年度	2	102	326	24	20	474	
24年度	0	124	332	57	12	525	

④傷害保険金（後遺症又は死亡）の支払い実績 0件

2 出稼に関する困りごと相談等

出稼労働者及び留守家族等からの困り事相談等については、その内容が機構で対応できる場合を除き関係機関に取次業務を行っている

平成25年度は、就労事故関係等による相談が2件、傷害保険等に関する照会1件、計3件と、前年度に続き相談件数は一桁となった。

3 出稼に関する情報の収集、提供

秋田県等関係機関及び秋田県が設置したAターン促進専門員等と連携し、出稼労働者の就労状況の把握及び就労先情報等の収集及び提供を行った。